

東京都受動喫煙防止条例(仮称)に関する賛同署名のお願い

2020年のオリンピック・パラリンピックまでに受動喫煙をなくしましょう

東京都医師会会長 尾崎 治 夫
東京都歯科医師会会長 山崎 一 男
東京都薬剤師会会長 石垣 栄 一
東京都看護協会会長 山元 恵 子

受動喫煙（他人のたばこの煙にさらされること）が、健康に悪影響を与えることは科学的に明らかにされています。

近年のオリンピック・パラリンピック開催都市では、屋内を全面禁煙とするなど、法律や条例で罰則を伴う受動喫煙防止対策を講じており、IOC（国際オリンピック委員会）が唱えるスモークフリーへの取組は世界の潮流となっています。

厚生労働省は法整備を予定していますが、100㎡以下の既存の飲食店は喫煙可能とするなど、適用除外が広すぎると疑問の声もあがっています。

受動喫煙防止対策をより一層推進していくため、原則屋内全面禁煙をより徹底し、利用客と働く人を受動喫煙から守る、都民の健康を守る条例が必要です。

東京都において、上記趣旨の受動喫煙防止条例を制定することに賛成の方はご署名をお願い申し上げます。

平成30年4月

No.	お名前	ご住所	該当箇所に○をお願いします
1			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
2			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
3			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
4			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
5			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
6			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
7			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
8			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
9			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他
10			1 都内在住 2 都内在勤等 3 その他

※本署名に記載いただいた個人情報、受動喫煙防止対策の推進に関する要望申し入れ以外には使用いたしません。